

# 埼玉県医学会雑誌投稿規定

昭和 48 年 1 月 決定

昭和 49 年 12 月 料金一部改正

昭和 52 年 8 月 //

昭和 56 年 9 月 //

平成 10 年 4 月 改正

平成 20 年 10 月 //

平成 24 年 7 月 //

平成 28 年 8 月 //

令和元年 6 月 //

令和 4 年 2 月 //

令和 7 年 6 月 //

## 投稿資格

本誌への投稿は原則として埼玉県医師会員に限るが、埼玉県医師会の会員でない医師であっても、医学会長の承認及び埼玉県医師会員が共同著者であれば投稿できる。

## 投稿の方法と採択及び著作権

原稿は未発表のものに限り他の雑誌に発表された論文は掲載しない。内容は学術論文としてふさわしいものとする。

投稿の際には、原則 Word あるいはテキストファイル形式で保存したものをメール（添付ファイル）で投稿すること。さらに、別途様式 1 の著作権に関する誓約書を提出する。上記以外の投稿方法を希望する場合は、医学会事務局に相談すること。

論文の採択は、埼玉県医学会雑誌編集委員会が指名した査読委員による査読（peer review）に基づいて編集委員会がこれを決定する。また、この投稿論文の著作権は、埼玉県医学会に委譲するものとする。

## 原 稿

1) 原稿は必ず本文日本語（すべて英文のものは不可）、左横書き・ひらがなとし、常用漢字・現代かなづかいを用い、「である調」で執筆する。

2) 原稿は〔表紙〕〔要旨〕〔本文〕〔文献〕の順とする。

〔表紙〕は 1 ページとし、①表題、②所属名、③著者全員の氏名、④筆頭著者の氏名及びローマ字綴り、⑤別刷請求先（郵便番号、住所、所属名）、⑥メールアドレスを明記する。

3) 〔要旨〕は 400 字以内（厳守）とし、末尾に 4 語以内のキーワードを付ける（キーワードは「医学中央雑誌」等で検索する場合の検索語となる）。

4) 文字数は〔表紙〕〔要旨〕〔本文〕〔文献〕で 10,000 字以内（但し、スペースを含めず）とする。

図・表は 1 つの論文内に 10 点以内とし、各 1 点は 400 字に相当する。

- 5) 図・表は本文とは分けた、指定のファイルにて入稿し、本文中に引用された順序で、図は「図 1, 図 2」表は「表 1, 表 2」のように示し、本文中の該当文章の末尾に括弧付で引用すること。ファイルフォーマットは次のとおりとする。
- 図：jpeg (jpg), tiff, pptx 形式
- 表：xlsx, docx, pptx 形式
- 6) 英文抄録を添付する場合には、「表題、所属名、著者全員の氏名、要旨、キーワードを 400 語以内」をかならず記載して入稿すること。また、上記 4)の原稿文字数には含めない。英文抄録は必須ではないが今後の埼玉県医学会雑誌の発展に資するものである。
- 7) 用語は、各学会で定められたものがある場合（例：内科学用語集）には、その規定に沿う。
- 8) 度量衡は CGS 単位系で、m, cm, ml, dl, g などとする。
- 9) 外国人名および薬品名は必ず原語表記とする。
- 10) 人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものとする。また、個人情報保護の観点より、患者の名前、イニシャル、日時、病院での患者番号等、患者の特定を可能とするような情報を記載してはならない。詳細は「**附則**」に則る。
- 11) 他誌に掲載されている図・表を転載する場合は、**執筆者自ら**著作権者または団体の許諾を取得し、適切な出典を明示する。
- 12) 論文の内容について利益相反 (COI) の有無を文献の前に記載する。例えば COI がない場合は、「申告すべき COI はない。」などの文言を記載する。
- 13) 文献の記載は下記のように統一する。なお、雑誌名の表示は欧文誌の場合は Index Medicus に準じ、和文誌の場合には医学中央雑誌略名表に準じる。
- 著者名は 3 名まではそのまま記載し、4 名以降は「他」または“et al”として省略すること。DOI や PMID 等の識別番号が付与されている場合は、URL の後に併記も可能。

#### 雑誌の場合

- (和文) 1) 著者名. タイトル. 雑誌名 発行年；卷(号)：引用頁.  
段 佳之, 相野谷尚行, 工藤美奈子, 他. 医療機関職員の B 型肝炎ワクチン接種歴の問診情報と、現在の免疫状態の関連について. 埼玉医会誌 2024; 58 (1) : 348-352.
- (欧文) 2) 著者名. タイトル. 雑誌名 発行年；卷(号)：引用頁.  
Gorenflo M, Nelle M, Schnabe PA, et al. Pulmonary hypertension in infancy and childhood. Cardiol Young 2003; 13(3): 219-227.

#### 書籍の場合

- (和文) 1) 著者名. タイトル. 編者名. 書名 (版数). 発行地. 出版社. 発行年：引用頁.  
鹿毛秀宜, 織田克利. 次世代シークエンサーを用いた RNA パネルの臨床応用. 関根郁夫, 安藤雄一, 伊豆津宏二編. がん最新の薬物療法 (第 2 版). 東京. 南江堂. 2025 : 1-5.
- (欧文) 2) 著者名. タイトル. 編者名, 書名, 版数. 発行地: 出版社, 発行年: 引用頁.  
Arends M, Gregory C. Apoptosis in health and disease. In: Firth J, Conlon C, Oxford Textbook of Medicine, 6th ed. Vol 1. Oxford, England: Oxford University Press, 2020:

電子文献の場合（但し、冊子体の有無を問わない）

[オンラインジャーナル]

(和文) 1) 著者名. タイトル. 雑誌名 発行年；巻(号)：引用頁. サイト名 (URL). 最終アクセス日.

荒川正幹, 長谷川清, 船津公人. Hopfield Neural Network を用いた新しい分子重ね合わせ手法の 3D-QSAR への応用. *Journal of Computer Aided Chemistry* 2002; 3: 63-72. <http://joi.jlc.jst.go.jp/JST.JSTAGE/jcac/3.63>. (参照 2025-05-11).

(欧文) 2) 著者名. タイトル. 雑誌名 発行年；巻(号)：引用頁. サイト名 (URL). 最終アクセス日.

Broderick C, Stewart M, Thomson K, et al. The effects of exercise on secondary prevention and health-related quality of life in people with existing vascular disease: systematic review and meta-analysis of randomised controlled trials. *eClinicalMedicine* 2025; 83: e103201. [https://www.thelancet.com/journals/eclim/article/PIIS2589-5370\(25\)00133-6/fulltext](https://www.thelancet.com/journals/eclim/article/PIIS2589-5370(25)00133-6/fulltext). (accessed 2025-06-01). doi: 10.1016/j.eclim.2025.103201.

[インターネット引用文]

(和文) 1) 著者名または団体名等：Web ページの題名. サイト名 (URL). 最終アクセス日.

厚生労働省：健康日本 21（第三次）の概要. <https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/001158810.pdf>. (参照 2025-05-11).

(欧文) 2) 著者名または団体名等：Web ページの題名. サイト名 (URL). 最終アクセス日.

U. S. Government Accountability Office: Medicare: trends in fees, utilization, and expenditures for imaging services before and after implementation of the deficit reduction act of 2005. <http://www.gao.gov/new.items/d081102r.pdf>. (accessed 2025-05-11).

## 校 正

校正は原則として 1 回のみ著者校正を行う。組み体裁を変えるような大幅な改変がある場合には、実費を請求することがある。

## 掲 載 料

上記原稿 4)～5) の規定以内の場合には無料とする。これを超える場合には、組貢料・図等の製版料金を請求する。また、図・表のカラー印刷は全て著者負担とする（特に指示がなければ、図・表は白黒印刷の取り扱いとする）。

## 備 考

本誌は 1 頁文字のみの場合、1,600 字程度となる。

## 別 刷

掲載論文の別刷は 50 部まで無料とする。必要部数を著者校正時に記入すること。超過分は著者負担とし、規定の料金とする。

超過分の別刷料金表（税別）

部数	1~4 頁	5~8 頁	9~12 頁
50 部	6,300 円	7,500 円	8,700 円
100 部	9,200 円	10,500 円	11,700 円
150 部	12,500 円	14,300 円	16,100 円
200 部	14,400 円	16,800 円	19,100 円
250 部	17,100 円	19,700 円	22,400 円
300 部	20,400 円	23,100 円	25,800 円

印刷費の関係で 50 部単位とする。

## 原稿送付先

埼玉県医学会 E-mail : igakukai@office.saitama.med.or.jp

## 事務局

〒330-0062 さいたま市浦和区仲町 3-5-1 埼玉県県民健康センター内 埼玉県医学会

## 附 則

「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」(外科関連学会協議会にて採択) の法令に関する箇所を一部修正する。

- 1) 患者個人の特定可能な氏名、入院番号、イニシャルまたは「呼び名」は記載しない。
- 2) 患者の住所は記載しない。但し、疾患の発生場所が病態等に関与する場合は区域までに限定して記載することを可とする（神奈川県、横浜市など）。
- 3) 日付は、臨床経過を知る上で必要となることが多いので、個人が特定できないと判断される場合は年月までを記載してよい。
- 4) 他の情報と診療科名を照合することにより患者が特定され得る場合、診療科名は記載しない。
- 5) 既に他院などで診断・治療を受けている場合、その施設名ならびに所在地を記載しない。但し、救急医療などで搬送元の記載が不可欠の場合はこの限りではない。
- 6) 顔写真を提示する際には目を隠す。眼疾患の場合は、顔全体が分からぬよう眼球のみの拡大写真とする。
- 7) 症例を特定できる生検、剖検、画像情報に含まれる番号などは削除する。
- 8) 以上の配慮をしても個人が特定される可能性のある場合は、発表に関する同意を患者自身（または遺族か代理人、小児では保護者）から得るか、倫理委員会の承認を得る。
- 9) 遺伝性疾患やヒトゲノム・遺伝子解析を伴う症例報告では「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（文部科学省、厚生労働省及び経済産業省）（令和 3 年 3 月 23 日、令和 4 年 3 月 10 日一部改正、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）による規定を遵守する。